

モリめいる場所



©2017「モリめいる場所」製作委員会

こんなにも人生は豊かで愛おしい——
名優・山崎努と樹木希林、円熟の夫婦役に笑いと涙に包まれる

【奥田元宋・小由女美術館 連携事業】

当日映画をご鑑賞の方に、奥田元宋・小由女美術館で開催する主人公 熊谷守一の画業を展示した、企画展「熊谷守一展 一わたしはわたし」(2020年11月3日～12月20日)の招待券をお渡します。

2020年10月24日(土)14:00上映
13:00開場

全席
指定席

＜会場＞三次市民ホールきりり大ホール

新型コロナウイルス感染予防の対策として、全席指定席の販売となります。また、前売り券、当日券の販売時間も変更となっております。当日券をお求めの場合は、窓口が混み合いますので、お時間に余裕をもってお越しください。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

特別前売り券 9月25日(金)16:00～10月23日(金)19:00まで

一般 1,600円 3歳～高校生 1,000円
シニア(60歳以上) 1,300円 障がい者手帳をお持ちの方 1,000円

KIRIRI オンライン・チケットサービス



当日券 当日9:00より三次市民ホール窓口で販売します。

※前売り券完売の場合は、当日券の販売はありません。

一般 1,700円 3歳～高校生 1,000円
シニア(60歳以上) 1,400円 障がい者手帳をお持ちの方 1,000円

■取扱い場所/三次市民ホール、KIRIRI オンライン・チケットサービス(前売りのみ)※3歳未満の膝上鑑賞は、大人1名につき1名無料※きりり友の会:1会員につき2枚まで、100円引き

—物語—

昭和49年の東京。30年間自宅のちっちゃな庭を探検し、草花や生き物たちを飽きもせず観察し、時に絵を描く画家モリ(94歳)と、その妻秀子(76歳)。

52年間の結婚生活同様、味わいを増した生活道具に囲まれて暮らす二人の日課は、ルール無視の碁。暮らし上手な夫婦の毎日は、呼んでもいないのになぜか人がひっきりなしにやってきて大忙し。そんな二人の生活にマンション建設の危機が忍び寄る。陽がささなくなれば生き物たちは行き場を失う。慈しんできた庭を守るため、モリと秀子を選んだことは一。

＜お問い合わせ先＞三次市民ホール (0824) 62-2222 (9:00～19:00/水曜休館)

主催:三次市民ホール(指定管理者: 榊暮らしサポートみよし) 後援:三次市、三次市教育委員会、中国新聞社、(株)三次ケーブルビジョン
三次市民ホールでは磁気ループ(集団補聴装置)を設置しております。この装置は聴覚に障がいのある方や、聞こえづらくなった方に音声の聞こえを補助する装置です。ご希望の方は、チケット購入の際事前にご連絡下さい。

感染症対策へのご協力をお願いします。



マスク着用 手指消毒 間隔をあける